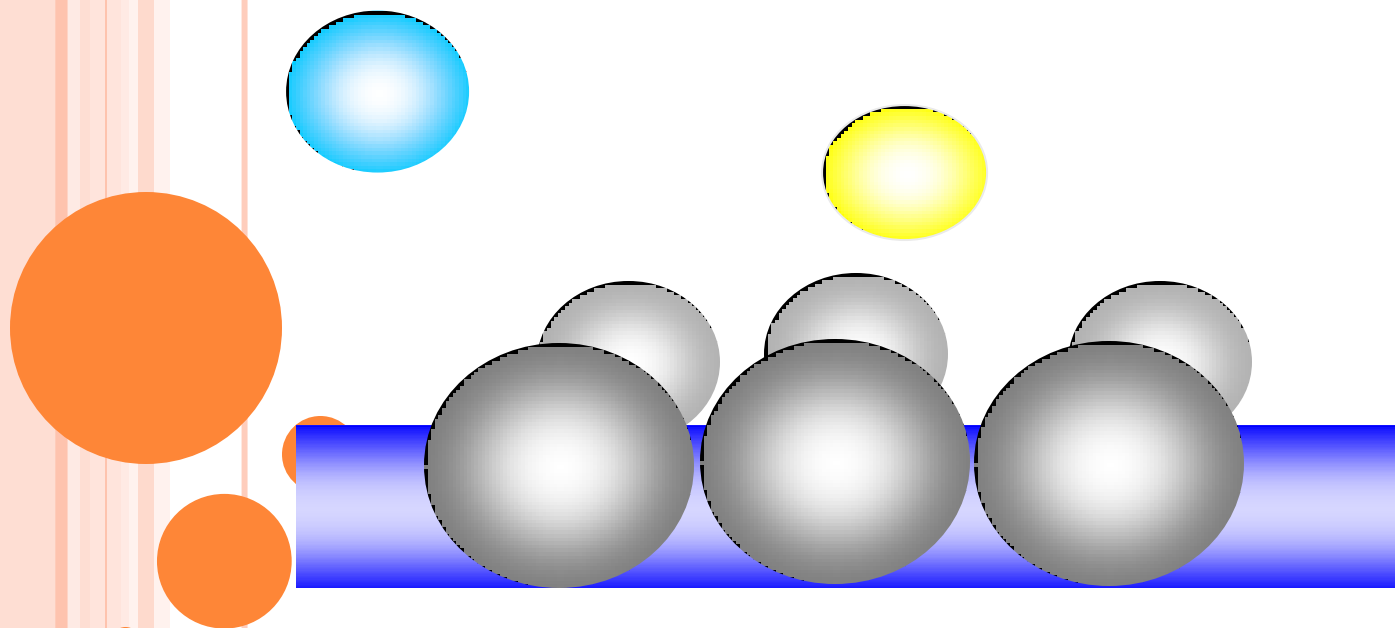


クリーンXポリマー



株式会社ロイヤル化学研究所

フッ素樹脂について

フッ素樹脂の需要は全世界で年間80,000～90,000tと見込まれており、フッ素樹脂の種類別の内訳としてはPTFEが最も多く、総需要の約70%を占めています。

フッ素樹脂の種類別需要国はアメリカが約70%をしめている。

地域別ではアメリカが最も多く総需要の40%を消費しております。

日本では需要は約10,000tです。

使用されている物

最も一般的なフッ素樹脂は長い歴史を持っています。

フッ素樹脂の特長を最も強く持っている樹脂であるため、現在でも新しい用途が年々開発され幅広い分野で使用されております。

身近な物としては、フッ素樹脂コーティングされたフライパンが上げられます。

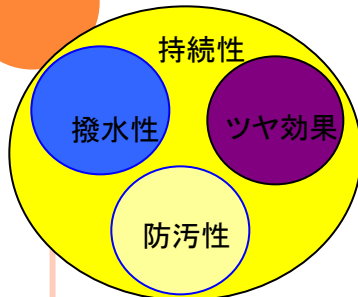
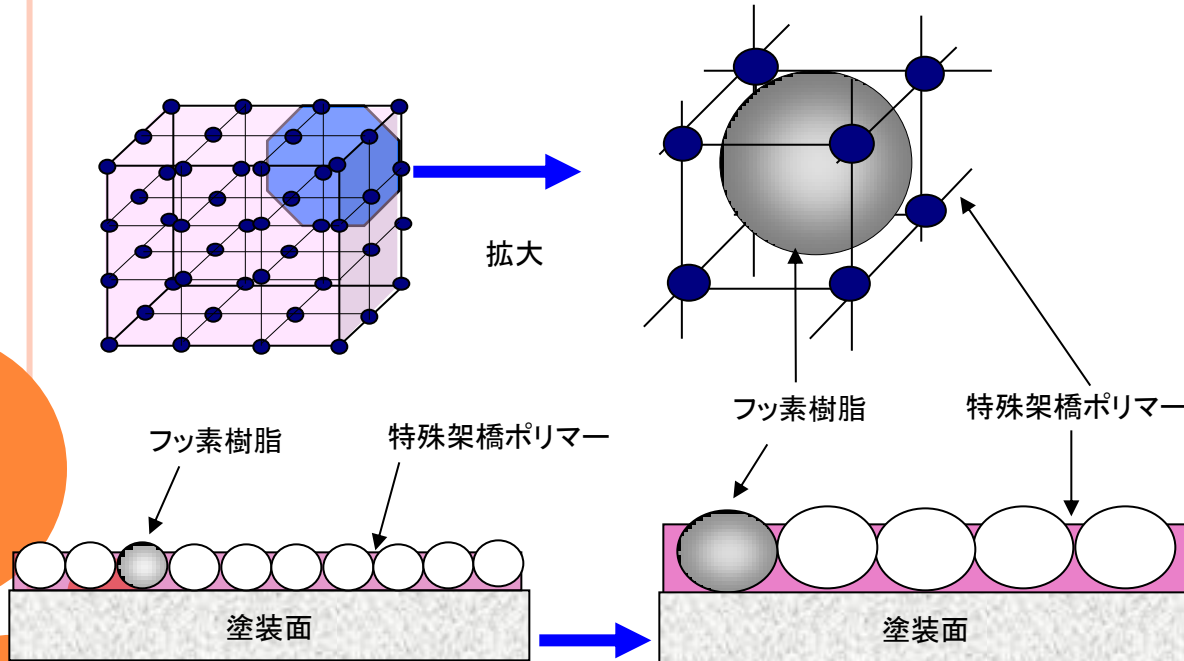
●半導体、家庭電気製品、塗料、衣類等

安全性

化学的に不活性であるフッ素樹脂は、口に入れても体内で分解したり、反応して、有害物質を生成したりすることなく、そのまま排出されることとなります。

クリーンXポリマーXXの特長

特殊架橋ポリマーの配合により、密着しにくかったフッ素樹脂を塗装面に固定化することが可能になり、従来のフッ素樹脂配合コート剤に比べよりスピーディーに拭き上げる出来、防汚性、ツヤ、撥水性等の持続効果が向上しました。



3要素の持続性を向上

作業性

特殊ポリマー配合により、塗布したコート被膜に未反応分が残りにくくなり、塗装面に効率よくコート被膜が形成され塗装保護性能を強化する事ができました。また拭き上げ性もマイククロスの使用により、スピードアップする事ができました。

作業手順

ボディの洗浄

塗布作業

拭き上げ

作業終了

作業方法

注意点

初めて本薬剤を使用される場合は、ボディ塗装面の下地処理を行なって下さい。次回以降からはホコリ等が付着している場合は、シャンプー等の液剤を使用して水で洗い流して下さい。

●: 専用のスポンジに本液剤を適量付け、ボディに塗布をし塗り延ばして下さい。

ポイント1: ボディに適度の水分が残っていた方が作業が簡単に済みます。

ポイント2: 塗り延ばし方は、ボディ表面を強く押し付けなくても、ソフトなタッチで塗り広げられます。

ポイント3: 液剤の量は多めに塗布しなくても、少量の液剤で薄く塗り広げて下さい。

ポイント1: 塗布作業が終了後、乾燥させず拭き上げができます。

ポイント2: 塗布作業が終了後、乾燥させず拭き上げができます。上げ作業がなくなり、短時間で拭き上げる事が出来ます。

ポイント3: 拭き上げ用クロスとの相性が良い為、ボディの輝きがより良くなります。